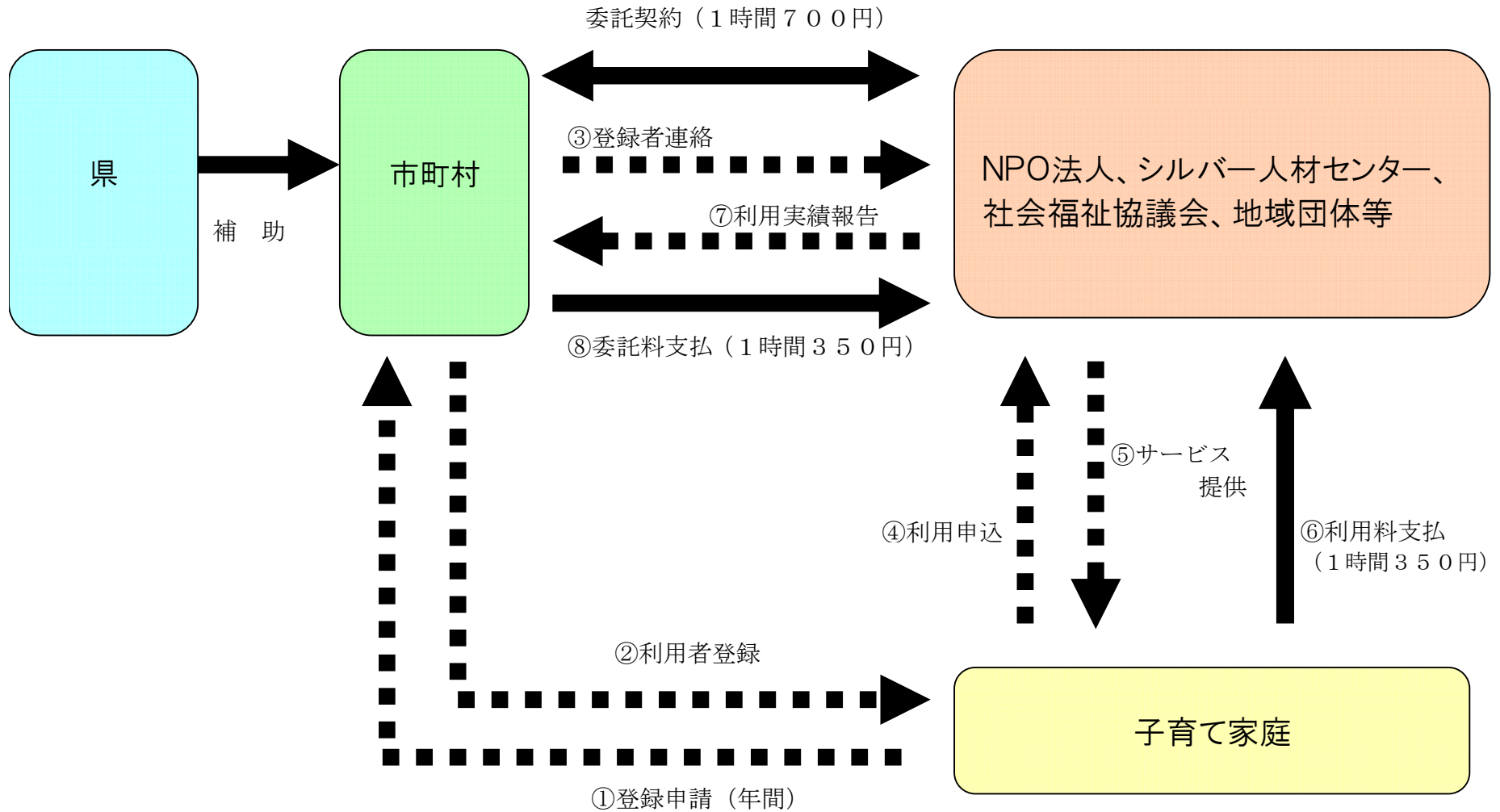


# すみずみ子育てサポート事業の仕組み



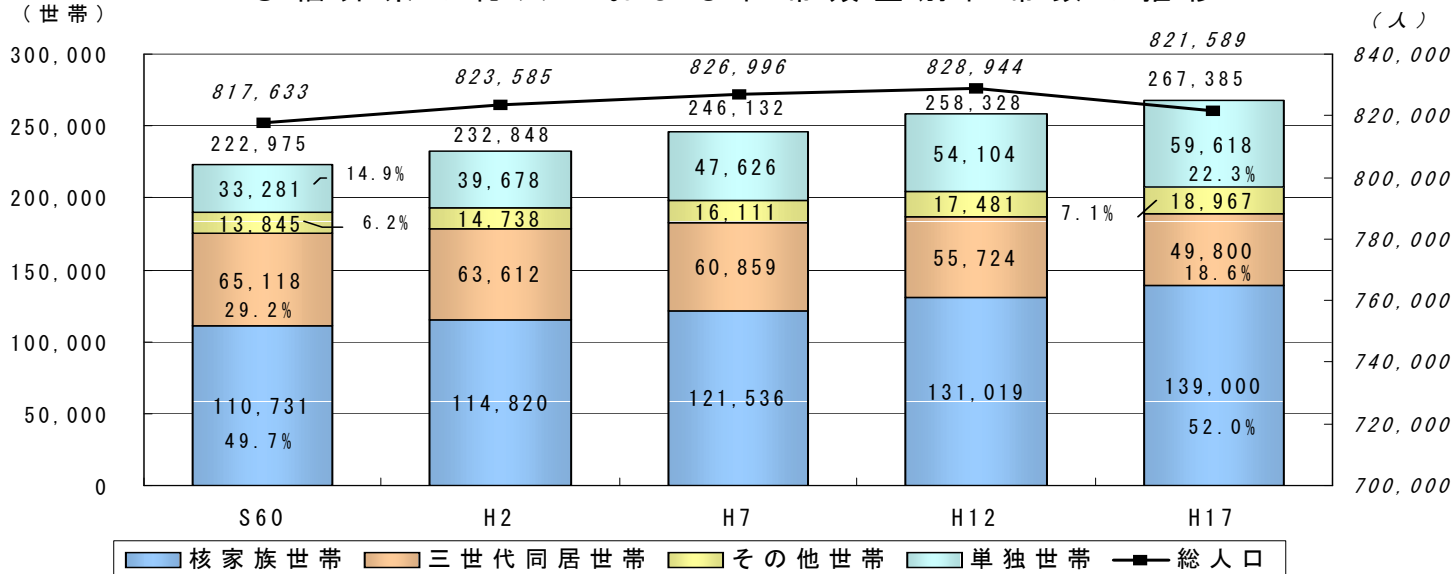
# すみずみ子育てサポート事業の背景

—子育てを取り巻く環境の変化—

- 福井県の3世代同居世帯割合は全国で2番目に高いものの減少傾向にあり、家庭の子育て機能が低下  
⇒ 地域における子育て支援機能の拡充
- 保育所でのサービスでは十分応えることのできない、保育ニーズの高まり  
⇒ きめ細かな保育サービスの拡充

- ・ 普段は在宅で子育てしているが週1・2回の仕事や、土・日の仕事するとき
- ・ 1時間程度の歯医者への通院や、入学式など上の子どもの学校行事があるとき
- ・ 夏休みなど小学校低学年の子ども1人では留守番ができないとき

○ 福井県の総人口および世帯類型別世帯数の推移



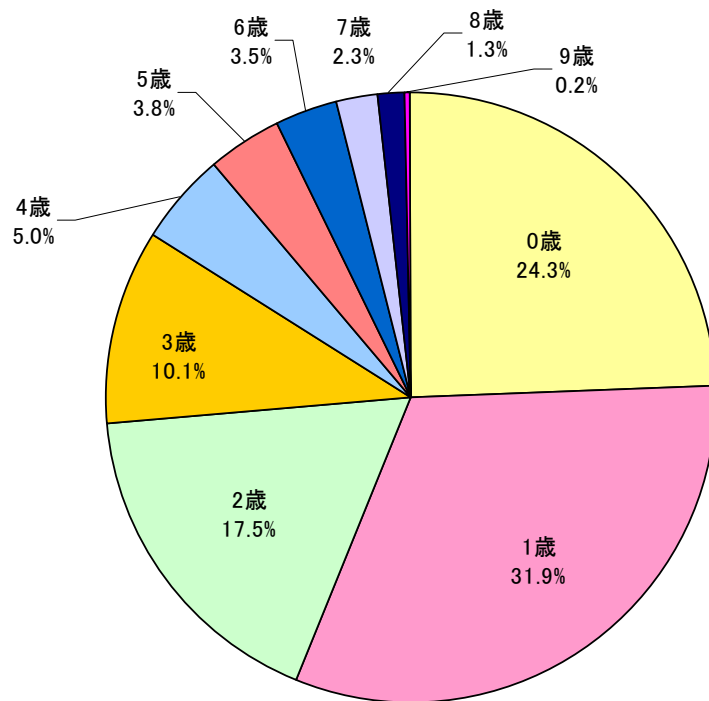
※三世帯同居世帯は、「夫婦、子どもと両親から成る世帯」「夫婦、子どもとひとり親から成る世帯」「夫婦、子どもと他の親族から成る世帯」「夫婦、子ども、親と他の親族から成る世帯」の合計

# すみずみ子育てサポート事業の利用状況

【実施団体内訳】 NPO法人9、シルバー人材センター7、相互扶助団体4、生活協同組合5、社会福祉協議会2、他

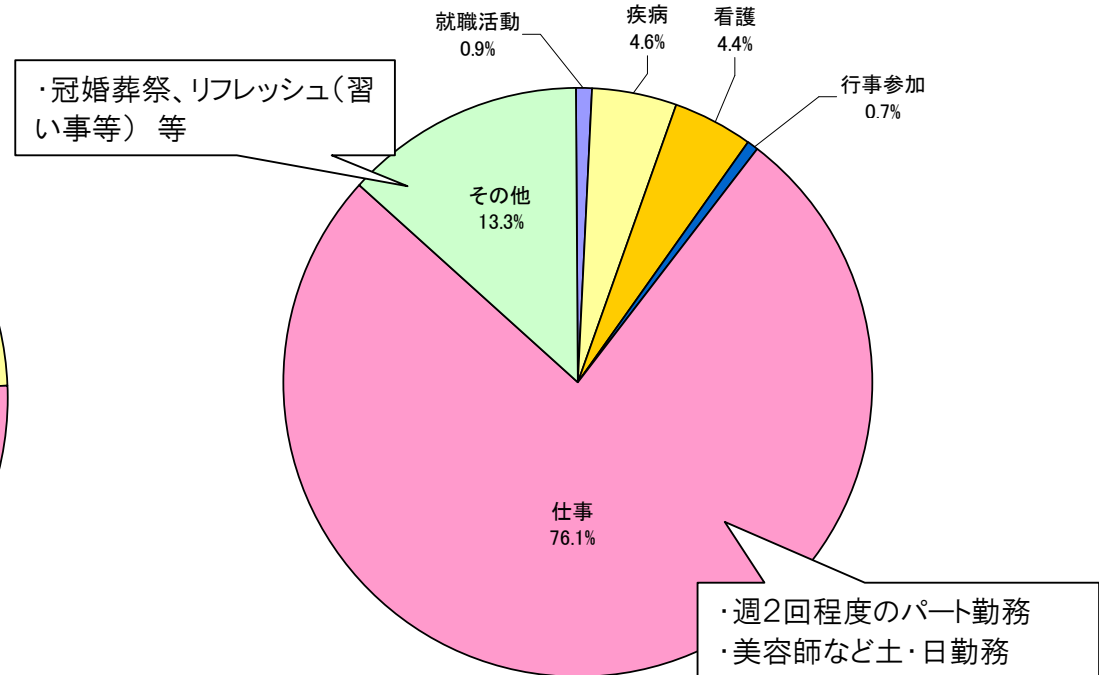
年 度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実施箇所	延べ22か所(9市1町)	延べ29か所(9市3町)	延べ33か所(9市3町)
利用者数	延べ23,007人	延べ28,627人	延べ44,540人
18年度比	—	1.24倍	1.94倍
利用時間	延べ82,870時間	延べ107,878時間	延べ182,470時間
18年度比	—	1.30倍	2.20倍

○利用児童の年齢別構成



※福井市、敦賀市、小浜市の利用児童の内訳 (平成20年度)

○サービス利用の理由



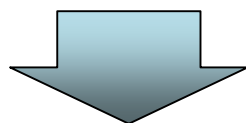
※小浜市「わくわくらぶ」延べ利用者435人の内訳 (平成21年8月)

## すみずみ子育てサポート事業拡充の要因

育児疲れ解消や仕事のためなど、一時的に子育てへの手助けが必要となる場合、  
気軽に利用できる一時預かりニーズに対応

利用料補助(標準利用料:1時間350円)により、サービス利用に伴う経済的負担を軽減し、  
利用機会を拡大

NPO法人やシルバー人材センターなど地域における多様な担い手の参画により、  
身近な生活圏でのサービス基盤を整備



- 保育所でのサービスとは別の仕組みとして、すべての子育て家庭を対象に、そのニーズに対応
- 地域の子育て支援機能の活用を図り、身近なところで利用しやすい、低額のサービスを提供